



社協だより

10月号
(No.28)

ふれあいネットワーク

社会福祉法人
千曲市社会福祉協議会
〒387-0011 千曲市杭瀬下二丁目6番地
TEL.026-272-0252 FAX.026-272-6557
E-mail: shakyokc@valley.ne.jp



あかね北保育園



満照寺保育園

ピックアップ

PICK UP

赤い羽根共同募金

…P.2~4

赤い羽根共同募金にて

あかね北保育園、満照寺保育園では、赤い羽根共同募金の助成金にて、非常時警察直接通報装置・避難滑り台を設置しました。



「社協だより」の発行には共同募金の配分金が使われています。

特集 赤い羽根共同募金

地域の福祉、みんなで参加

共同募金は、戦後間もない昭和22年に始まりました。半世紀以上にわたる活動の中で福祉のあり方も、与えられる福祉から地域でお互いに助け合う活動に変わってきました。募金活動は、毎年10月1日から12月31日までの3ヶ月間全国で一斉に実施されます。



共同募金はどこがやっているの？

共同募金は、国や地方公共団体ではなく共同募金会という民間団体(当市では千曲市社会福祉協議会内に支会(事務所)が置かれています。)によって都道府県単位で行われている民間の募金です。
寄附されたお金は、大災害の支援を除いて県外や国外では使われず、地域で生きる募金として民間の社会福祉施設や団体を通じて、お年寄りや障害のある人、子ども達のためなどに活用されます。
また、その活動は全国で200万人もの募金ボランティアさんによって支えられています。

なぜ目標額があるのですか？

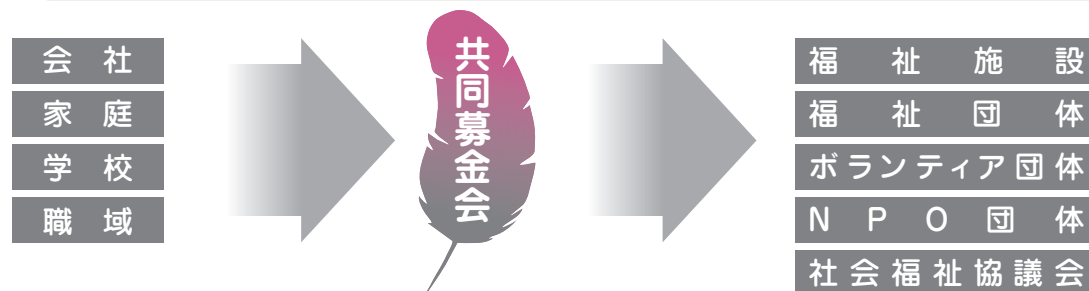
共同募金運動は、「社会福祉法」で定められている募金運動です。募金の期間は厚生労働大臣の公示により10月1日～12月31日までの3ヶ月と定められています。法律により、使途計画と目標額を事前に定めることを義務づけられています。

共同募金は寄附が集まってから用途を決める募金ではなく、あらかじめ使いみちを定め集める目標額を決めて行う「計画募金」です。

地域ではいろいろな民間の社会福祉団体が生まれて活動していますが、それを支える資金は決して十分とは言えません。様々な団体や活動への配分希望(例、〇〇の施設等を訪問してボランティアで音楽演奏や歌を歌いたいの、〇〇〇円が必要など...)から必要性などを考慮して、あらかじめ使いみちの計画が立てられ、そこから目標額を決定します。

この目標額を達成するために、1世帯あたりの目安額を示しています。ただし、目標額はあくまで目安ですので寄附される皆様のお気持ちで金額をお決めいただきご協力ください。

共同募金の流れ



社員による職域募金のお願い

企業、団体、官公庁などの職場で、従業員が社会貢献活動の一環として行う募金方法に「職域募金」があります。最近では、社会貢献担当部署や組合が中心となって職域募金の呼びかけを行う取り組みが増えてきています。この運動に、賛同しご協力いただける職場等を募集しております。詳細については、下記お問い合わせ先へご連絡をお願いいたします。

長野県共同募金会千曲市支会
(千曲市社会福祉協議会内)

千曲市杭瀬下二丁目六番地
TEL.272-0252 FAX.272-6557 Eメール: shakyokc@valley.ne.jp

特集 赤い羽根共同募金

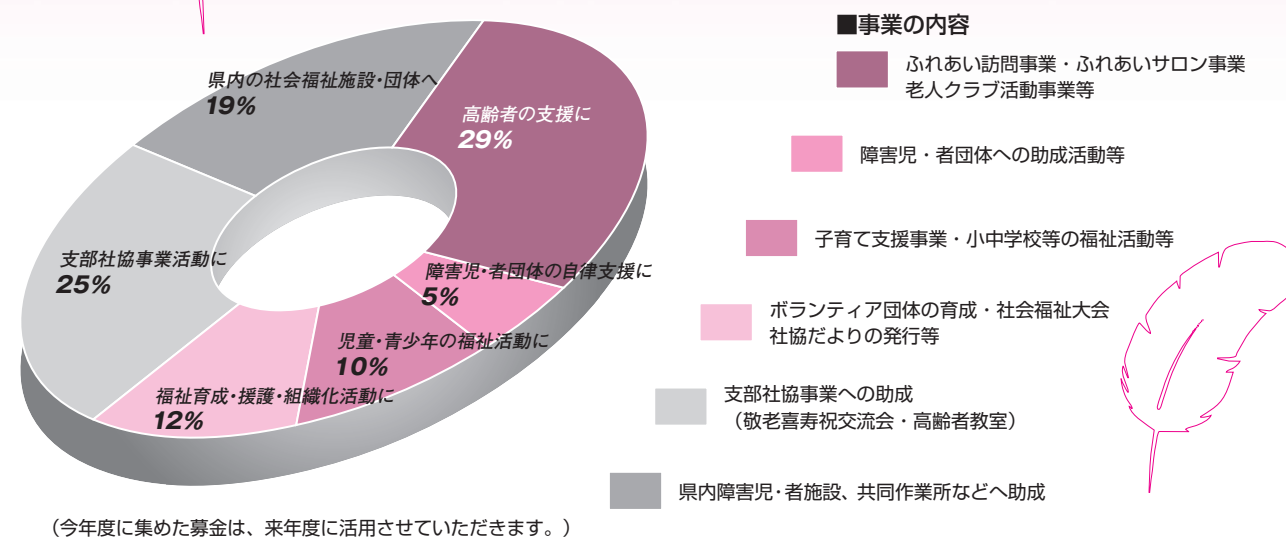
赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日

みなさんの“やさしい気持ち”をお届けします。

募金目標額 18,542,000円

今年も10月1日から全国一斉に赤い羽根共同募金が始まり、皆様にご協力をお願いすることになりました。
皆様からいただいた募金は、長野県共同募金会に収納された後、県共同募金会から障害児・者施設等の福祉施設や市社会福祉協議会に配分されます。市社会福祉協議会では、市内福祉団体や一人暮らし高齢者、体の不自由な方など、様々な手助けを必要とする方の支援等の福祉活動、支部社協事業、小地域支え合い活動、いきいきサロン活動などに配分し、有効に活用しています。
今年は、一世帯あたり1,000円を目安に、市内全体では18,542,000円を目標額としております。皆様の善意を地域の福祉向上に活かしてまいりますので、あたたかいご理解とご協力をお願いします。



「共同募金」には、税法上の優遇処置があります。

- 法人税を納める法人は寄附金全額が損金に算入されます。(大蔵省告示第154号第4号)
- 個人の場合は

所得税	寄附金額(年間所得の40%を限度)から5千円を差し引いた額が所得から控除されます。
住民税	寄附金額(年間所得の30%を限度)から5千円を差し引いた額の1割が住民税の額から控除されます。



インターネットでみなさんからご協力いただいた募金がどのように使われているか公開されています！

www.akaihane.or.jp

赤い羽根データベース「はねっと」にアクセスしてね！

やさしさあふれる福祉のまちづくりへの第一歩 ご協力ありがとうございました

平成20年度千曲市社会福祉協議会会費

総額：18,692,700円

普通会費 (1世帯 900円)		法人会費 (A会員4,000円、B会員2,500円)		賛助会費 (1口 1,000円)		特別会費 (1口 10,000円)	
17,969世帯	16,172,700円	674社	1,729,000円	552人	581,000円	12人	210,000円

会費は次のような事業に使われます

会費は支部社協の活動をはじめ、住民支え合い活動の推進事業、心配ごと・法律・結婚相談事業、貸出事業(移送自動車・車イス)、サマーチャレンジボランティア、健康マージャン入門講座、傾聴ボランティア養成講座等、地域福祉推進のために大切にに使わせていただきます。

なお、会費募集期間中に市民の皆様からの貴重なご意見をいただき、本当にありがとうございました。この貴重なご意見をもとに、今後の在宅介護者の集い事業やボランティア活動を進めるための事業等に活かしていきたいと思ひます。



喜寿祝交流会 (倉科支部社協)



健康マージャン入門講座

みなさんの声をのせて

福祉リレー号

福祉に対する意見や提言、理想を自由に述べていただくコーナーです

最近、燃料代が高くなつてなかなか海外に行く機会はありませんが、飛行機に乗ると楽しみなのが食事です。牛肉にしますか、それとも鶏肉？と聞かれて決めかねたの思い出しますが、さて、限られた選択肢の中で選ぶしかない機内食と違って、幸せなことに私たちは日常、自分の好きなものを、食べたいものを選んで買い、食べることが出来ます。ところが、国際化が進んで私たちの隣りにある日突然全く食文化の違う人たちが引越してくることも珍しくなくなってきました。彼らにとつて食べたいもの、食べられるものを採るのは一苦労です。食文化とその土台となっている宗教や母国の歴史はその方たちの生きる支えとなるものなのに私たちはよく、「郷に入つては郷に従え」とこちらに合わせるのが当然のように思つてしまいがちです。私たちは同じ飛行機に乗り合わせた旅人同士のようなものです。相手の身になって他国の文化を尊重することで、お互いの理解が深まり、居心地のよいみんなのホームタウンにしていくことが出来るのではないのでしょうか。



千曲市国際交流協会 青木 敦子
ビーフォーチキン？

特集 赤い羽根共同募金

ありがとうの メッセージ



あかね北保育園では、0歳から6歳までの乳幼児をお預かりし、子どもの健やかな育ちのために職員全員で温かい見守りの目で包んでいこうと、日々保育をしています。

その為にも安心、安全な保育園作りを目指し、近年の全国各地で起きている不審者侵入、痛ましい犯罪事件を未然に防ぐべく、この度警察との非常時通報体制をとり対応できる通報装置を設置いたしました。県警に即時110番直通の緊急連絡ができ、直ちに警察官も駆けつけてくれるというシステムの導入であり、危機管理の備えがより確実なものとなりました。

共同募金の配分金により、この通報装置が保育園の玄関ホール横に設置できましたこと、心より感謝申し上げます。

(千曲市 雨宮)

非常時警察直接通報装置設置

社会福祉法人 有明福祉会「あかね北保育園」



安心、安全な保育園として

避難滑り台の設置

社会福祉法人 満照寺福祉会 満照寺保育園



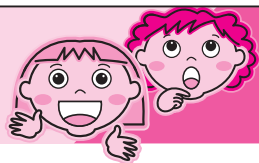
安全・スムーズに避難滑り台

満照寺保育園では、生後6ヶ月からの赤ちゃんをお預かりしています。未満児の保育室が2階にありますので、今までは避難手段が救助袋しかなく不安に感じておりましたが、昨年念願の『避難滑り台』を設置することができました。その際、赤い羽根共同募金より配分を頂き大変感謝しております。

年々未満児の人数が増える中、避難滑り台のおかげで子どもたちが安心して、安全にスムーズに避難することが出来る様になり、職員だけでなく、保護者の皆様にも喜んでいただきました。

これからも安心安全の中でゆったりと保育をしていきたいと思ひます。

(千曲市 小島)



児童館・
児童センター

支援ボランティア (サポーター)

募集!!

市内の児童館・児童センター(9館)では、支援ボランティアを募集しています。子どもたちと楽しく遊んでいただける方や、みなさん方が持っている特技を活かした活動など、幅広い分野でボランティア活動をしていただける方お待ちしております。年齢・性別は問いません。お気軽にご連絡をください。

活動内容

児童の見守り、遊びの支援、文化の伝承、イベントでの協力(館・センターの行事の手伝い)、特技を活かしたもの(読み聞かせ、囲碁、将棋、絵、人形劇、工作、お手玉、あやとり、一輪車、ゲーム等)など

対象者

子どもが好きな方、特技を活かせる方、その他昔からの遊びを教えていただける各地域の方々

注意事項

ボランティア活動保険(年間260円)に自己負担で加入していただきます。

申込み方法について

各児童館・児童センターでお申込みいただくか、右記問い合わせ先にご連絡をください。

活動時間

平日 15:00~17:00(相談に応じます)
土曜・日曜日・学校の長期休業時 9:00~17:00の間
(お好きな時間で相談に応じます。日曜日は上山田児童館だけとなります。)

活動場所

■埴生児童センター TEL.272-0421
■稲荷山児童センター TEL.273-3355
■屋代児童センター TEL.272-5872
■八幡児童センター TEL.274-3844
■東部児童センター TEL.274-0415
■戸倉児童館 TEL.276-1670
■更級児童館 TEL.275-5812
■五加児童館 TEL.275-4011
■上山田児童館 TEL.275-1754

問い合わせ・申込み先

〒387-0011 千曲市杭瀬下二丁目6番地 更埴老人福祉センター内
千曲市社会福祉協議会 総務課施設係 有線 埴生 4051
TEL.026-272-0252 FAX.026-272-6557

夏休み

8/1 開催

こどもわくわく
健康教室

(上山田・
上山田温泉支部)



「健康なからだづくり」について学ぶことを目的に、夏休みこどもわくわく教室が開催され、上山田小学校三年生と六年生の児童二十一名が楽しく参加しました。

まず始めに、栄養士・池田靖子氏より健康な体づくりに必要な栄養について学び、その後、地場産の粉で野菜タップリピザづくりに挑戦し、世界で一つしかない大きなピザに大歓声をあげる子供達の姿が多く見られ、夏休みの思い出づくりに役だったようです。

感想としては、「ジュースばかり飲まないで、野菜を沢山食べるようにしたい」「自分で料理するのが楽しかった。家でも作ってみたい」という声が多く聞かれました。今回の体験を通して、健康に関心を持つきっかけとなれば嬉しく思います。

食育アドバイザーの若林智鶴子さん始め、千曲市食生活改善推進協議会の(戸上分会)皆さんには調理指導にご協力頂き感謝申し上げます。



夏野菜たっぷりピザ

★ナスを入れるとおいしいよ



支部社協役員研修会

身近な施設を知る。

(戸倉・更級・五加支部)

九月十二日、社協戸倉・更級・五加支部の役員を対象に研修会が開催されました。役員より「身近な地域に、どんな施設があるのか知りたい。」等の声があり、戸倉地区三施設より、施設概要について説明を受けることになりました。「宅老所ひづめの家」では民家を利用した少人数での家庭的な雰囲気。「介護老人保健施設フロンティア悠とぐら」の在宅生活復帰を目的としたリハビリサービス。「コムズハウス万葉の小規模多機能型居宅介護施設を併設した高齢者賃貸住宅であること等、各施設の基本的な特徴について説明を受けました。

参加した役員から「自分も介護保険制度をもっと勉強し、介護度や希望に応じた形の施設を考える必要がある」「各施設とも、独自の行事や地域ボランティアとの交流を交えながら楽しめるように工夫がなされている」等の感想がありました。今後様々な施設について、理解を深めるきっかけになることを期待します。



社協上山田・上山田温泉支部では、各地区で行われている集いの場である「ふれあいサロン」運営スタッフ(ボランティア)の皆さんにエプロンを用意しました。このエプロンを着用していただくことで、サロン運営スタッフの皆さんに「体感を高めていただき、より一層活動を充実させて頂きたい」と思っております。また、サロンに来てくださる参加者の皆さんからも「目で」「サロンスタッフ」とわかっていただくことで、親近感がわき、今以上にサロンが盛り上がるのではないのでしょうか。

九月十日「サロン光会」では、さっそくスタッフがエプロンを着用しておはぎを作りました。参加者の方から、「エプロンいいね」などと声をかけられ、おはぎ作りにも力が入っていました。力作のおはぎを参加者の方々においしく召し上がっていただきました。



スタンプ
エプロン

作りました
(上山田・
上山田温泉支部)

「稲荷山児童センター」

児童館だより



による事業として、「赤ちゃんマッサージ」と「人形劇」を行い、多くの方々に参加していただきました。

今後も「地域のため」のセンターであるよう、努力していきたいと思います。



稲荷山児童センターは治田小学校の北側、治田公園への道のりの途中にあります。周りは桜、松、もみじなどの木々に囲まれており、うっかりすると見過ごしてしまうような場所にあります。設立から十七年がたち、建物は古いのですが、なんといっても、一番の長所は「夏が涼しいこと」です。毎日、多くの小学生が利用していますが、人気があるのは一輪車、ドッジボール、なわとび、フラフープなど身体を動かして遊ぶことです。センターでは検定を行うなど、より、充実して遊べるように工夫しており、多くの子ども達が挑戦しています。

また、十時からは子育て中の皆さんに施設も開放しており、今年度は地域の方の力をお借りし、赤い羽根共同募金の助成金

介護予防（認知症）講座開催

八月二十一日、二十八日、九月四日の三回シリーズで、介護予防（認知症）講座を開催し、二十九名の方に参加いただきました。講師にはNPO法人グループもみじ理事長田中正廣さんをお迎えして、認知症の理解と関わり方について学びました。

第一回は認知症についての基本的な説明と、介護をする時に最も大切な「良い関係作り」のため、全員が「ほめる役」と「ほめられる役」を体験しました。なんだか恥ずかしい、けれど嬉しい気持ちになるという意見が多く出ましたが、この「ほめる」「ほめられる」という事が親近感を生み、お互いの関係を和らげる意味を持つのだということです。

第二回は、「ほめ上手」「聞き上手」「寄り添い上手」という「良い関係作りの三要素」について学びました。認知症は「心の病気」ではないので「不安」「嬉しい」などの感情の部分は変わりません。だからこそ「相手の気持ちを大切にする関わり」を行うことが、安心・満足につながっていくのだということです。



第三回はまとめで、認知症の方とどう向き合うかという事を深く考えさせられました。「弱い人」というイメージでとらえがちですが、お年寄りは貧しい時代を生き抜き、長い人生経験を積んできた強い人です。私たちは常に尊敬の念をもって接するべきである」という講師の言葉が印象的でした。三回の講座を通して、「認知症にならないために」ではなく、「なってもいい」「自分がなったらどのようにしてほしいか」という発想から考える事の大切さを教えていただきました。ただ、そのためには認知症になっても安心して暮らせると思えるような環境が必要です。誰もが「安心して認知症になれる」地域をつくるために、まずは一人ひとりの「認知症」への理解を深めるということが、その第一歩になっているのではないのでしょうか。参加者の皆さんからは「あ、そうか！と納得できる事がたくさんあった」「身近にいる認知症の方の今の状況がよくわかった」「若い人にもぜひこの講座を聴いてほしい」といったご意見をいただきました。

第25回 更埴 ふれあい広場 開催!

ふれあい広場は毎年、年齢・国籍・障害等に関係なく、地域に暮らす人々が自然にふれあい「共に生きる福祉のまちづくり」を進める機会づくりを目的として、お互いの理解が深まることを



願い開催しています。今年は9月14日(日)に開催され、多くの方々にご参加、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。



第25回 更埴ふれあい広場実行委員会

2008 家族介護教室

第二弾 3回シリーズ

今回は転倒予防につながるレクリエーションを学びたいと思います。高齢者を介護している方や介護に関心ある方など、是非ご参加ください!

今回のテーマ：転倒予防とレクリエーション

講師：日本レクリエーション協会・福祉レクワーカー 町 季与子さん

回数	日時	内容	場所
1	10月30日(木) 午前10時～11時30分	レクリエーションとは! (講義と実践) 「レクリエーションと人とのかわり」	更埴老人福祉センター 2階集会室
2	11月6日(木) 午前10時～11時30分	レクリエーションで体力維持 (実践) 「レクリエーションと転倒の予防」	
3	11月13日(木) 午前10時～11時30分	レクリエーションで体力維持 (実践) 「レクリエーションと転倒の予防」	

■募集定員 24名
■参加費 無料
■申込期限 10月23日(木)
■申込先 千曲市社会福祉協議会 介護サービス課 TEL.026-272-0252

千曲市・坂城町社会福祉協議会結婚相談所

Xmasパーティー

～ときめきクリスマス～

日時	12月6日(土) 午後4時～8時30分
会場	ホテルメトロポリタン長野(長野駅前)12階 スカイバンケットルーム「ウラノス」他
内容	1対1の面接タイム、夜景の美しいスカイバンケットルームで、飲み放題のパーティータイム、カップル投票などを行います。
定員・参加対象者	<p>●男性 20名・結婚を真剣に考える独身で、千曲市または坂城町在住及び在勤の25歳から45歳までの方と、千曲市・坂城町結婚相談所登録者の方。</p> <p>●女性 20名・結婚を真剣に考える独身女性で、25歳～45歳の方。居住地等の制限はありません。</p> <p>※応募者多数の場合は、抽選となります。</p>
参加費	男性／5,500円 女性／3,500円
申込方法	11月20日(木)午前中までに電話で申込みください。
申し込み・問い合わせ	千曲市社会福祉協議会 TEL.026-272-0252

第21回 上山田 開催のお知らせ

ふれあい広場

■日時／平成20年10月12日(日) 午前9時30分～午後2時

■会場／上山田健康福祉センター

上山田小学校ステージ発表、フリーマーケット、ふれあいステージ、長野大学レクリエーションサークルによるゲームコーナー 等

みなさんのご参加お待ちしております。

第16回 戸倉 開催のお知らせ

ふれあいまつり

■日時／平成20年10月19日(日) 午前10時～午後2時30分

■会場／戸倉創造館

ふれあいまつりは、戸倉地区のボランティアグループ、福祉団体、福祉施設、学校など福祉や教育にかかわる方々をはじめ、多くの地域住民と一緒に力を合わせ、お互いにふれあい・交流を深めることを目的として開催します。是非多くの皆様ご参加ください。

ふれあいステージ、くじ引き(抽選会)、福祉施設紹介、ふわふわ遊具、赤い羽根共同募金運動等

みなさんのご参加お待ちしております。



当日は、香風のスタッフをはじめ、ボランティア「つきみ草」の皆様にも大変お世話になりました。また、部員より集められたタオル、浴衣等、有効利用されますことを願っております。

戸倉町商工会と上山田町商工会が合併して三年目を迎えました。女性部としては、双方の親睦を深めていくことが合併当初の課題でした。一年目はとりあえず、双方の事業を進め、二年目からは月に一度、趣味の延長のようなガーデニングや、着付け教室などの事業を進めてきました。三年目の今期は地元を向け地域のために出来ること、社会貢献と福祉向上を目標に掲げ、今回ボランティア活動に取り組むことにしました。施設に入所されている方達の尊厳を保ちながら、楽しい会話をしなければならぬという難しい課題にもかかわらず、女性部員の持ち前の明るさと天性のおしゃべりの軽快さで無事、初めてのボランティア活動を行うことができました。いろいろ至らない点があったかと思いますが、帰り際に「ケーキがおいしかったよ」「楽しかったよ」と、うれしいお言葉を頂きほっとしました。

喫茶ボランティア活動に参加して

戸倉上山田商工会女性部
部長 鈴木 峰子



食の大切さについて活動されている食改の方から、「学校から帰ってお菓子ばかり食べるのではなく、自分で作ったおにぎりを食べると体にも良いおいしいよ」とお話があると、子どもたちからは「自分で作ったおにぎりはおいしかった。だから家に帰ってお母さんと一緒ににおにぎりをつくりたい」という感想も聞かれました。

八月六日(水)屋代児童センターでは地域で食についてボランティア活動を行っている「食生活改善推進協議会屋代支部」の方々に手伝いしてもらいながら、おにぎり塾を開催いたしました。

子供達のほとんどがおにぎりを作ったことがなく初めての体験となりましたが、熟練の食改の方々に指導いただきながら思い思いのおにぎりを作っていました。大きなおにぎり、小さなおにぎり、顔の形をしたおにぎり、色とりどりのおにぎりなどと、子どもたちの発想には驚きました。

は、味のきいにおにぎりを作って☆
☆であっただけいおにぎりを作って☆



初めてのにおにぎり塾

サークル活動紹介

グループ『どんぐり』

山崎 裕美

「どんぐり」は子育て真っ最中のママたちと就園前の子供達の育児サークルです。

子供と一緒に体を動かしたり、工作をしたりすることをみんなで楽しんでいます。同じ悩みや喜びを持つ親同士、気軽にしゃべりのできるあったかい雰囲気のあるサークルです。

春はお花見、夏は七夕づくり、秋は三運動会、冬はクリスマス会と季節の行事を取り入れながら、子どもたちの成長を喜び合えたらいいなと思っています。

主な活動日は、月に二回(金曜日の午前十時半から正午)、子育て支援センターや公民館、公園などで活動しています。見学はいつでも大歓迎です。親子同士、楽しい時間を作りましょう。

※見学希望者は千曲市子育て支援センターまでご連絡ください。

TEL.273-6180

みんな仲よし♪ハイポーズ!!



SUMMER CHALLENGE VOLUNTEER IN CHIKUMA

いつもと違う夏がきた

今年も暑い夏が続きましたが、市内の福祉施設では178名の方がボランティア体験をしました。体験者からの感想が寄せられましたので、ここで紹介します。

3日間まゆ更科でボランティアをさせていただきました。認知症の方々と接することは未経験であり初日から緊張していましたが、明るいスタッフの皆様、いつでも笑ってくれる施設の方々のおかげで楽しく過ごすことができました。

今年が初めてのボランティアで周囲とは遅いスタートではありましたが、今だからこそ感じることに、学ぶことも大きかったです。貴重な体験をさせていただき皆様に感謝しています。

【高校3年生】

満天の星でお菓子箱作りのボランティア体験をしました。実際にやってみて大変さがよく分かりました。今まで買っていたお菓子の箱など知らないところで大事に作られていることに気がつきました。

もしここで体験しなければこのことも分からなかったと思います。大変でしたが、この2日間で学んだ事を大切にしていきたいと思います。

【中学校2年生】

八幡児童センターに行って子どもと遊んだり、掃除をやったりしました。初めてのボランティア体験をしてみて、人のために何かするのって楽しいなと思いました。普段あまりできないことを体験できて、自分が大人になっても、人のために何ができるか学べました。とってもいい体験でした。

【中学校2年生】



ひとりで
悩まず
まずは相談

相談日のご案内(10月～12月)

各相談の予約・問い合わせ先 千曲市社会福祉協議会 TEL272-0252

心配ごと相談

- 誰にも相談できないこと、困りごと等何でも・・・
秘密は固く守ります。遠慮なくご相談ください。
希望される方は、いずれかの会場へ直接お越しください。

○勤労青少年ホーム

午後1時30分～4時30分

10月8日(水)

○ふれあい福祉センター戸倉(戸倉地域福祉センター 科野の宿)

午後1時30分～4時30分

11月12日(水)

○ふれあい福祉センター上山田

午後1時30分～4時30分

12月10日(水)

法律相談

要予約 TEL 272-0252

- 完全予約制ですので希望される方は、お申し込みください。

○勤労青少年ホーム

午後1時30分～4時30分

10月2日(木) ・ 11月6日(木) ・ 12月4日(木)

○ふれあい福祉センター戸倉(戸倉地域福祉センター 科野の宿)

午後1時30分～4時30分

10月16日(木) ・ 12月18日(木)

○ふれあい福祉センター上山田

午後1時30分～4時30分

11月20日(木)

結婚相談

- 完全予約制ですので希望される方は、お申し込みください。

○更埴文化会館(あんずホール) 2階 小会議室

午前9時00分～12時00分

10月5日(日) ・ 11月1日(土) ・ 12月6日(土)

○戸倉創造館 2階 創作室

午前9時00分～12時00分

10月11日(土) ・ 11月16日(日) ・ 12月14日(日)

※新規登録は随時、千曲市社会福祉協議会で平日午前9:00～午後4:30の間で受付けます。
(電話で予約の上、必ずご本人がお越し下さい。)

平成20年度

サンサンネット

顕真学院実践研究発表会

- ① 日 時 平成20年10月12日(日)
午後1時30分～4時まで
- ② 場 所 千曲市更埴文化会館 小ホール
千曲市杭瀬1丁目64番地
- ③ テーマ 障害者自立支援法
～障害者支援施設・顕真学院の移行における実際～
新しい法律になり、施設に入所していた方が、他の施設に移行したり、地域社会で暮らしたり、様々な方がいる中で
本人・家族・支援員はどのような思いでいるのか考えていきます。
- ④ 参加費 無料
- ⑤ 申込先 障害者支援施設・顕真学院
〒387-0004 千曲市倉科1048-1
TEL 026-274-0883
FAX 026-274-0884 担当 森 まで
- ⑥ 締 切 10月8日(水)

あたたかい善意ありがとうございました。

[7月21日～9月12日受付分]

地域福祉振興基金

猿渡 黎子(れいし)様 5,000円
長野県立屋代南高等学校 生徒会様
50,000円

善意銀行(物品の寄付)

中村 窈窕子様
ミュージックベル(23音組)

訂正とお詫び

8月号の5ページ上段に掲載いたしました「ぬくもり昼食会(戸倉地区)」の写真と、「上山田・上山田温泉支部合同上山田地区身障者バスハイク」の写真が入れ替わっておりました。
以上、訂正しお詫び申し上げます。

